

第6回スペクトル管理 SWG 議事録

1. 日時：2003年12月5日(金) 13:30~19:30

2. 場所：TTC 事務局 4F DE 会議室

3. 出欠者：

3-1. 出席会員数/全会員数 55/ 85 (出席数には議長委任状33 を含む)

3-2. 出席委員数/全委員数 70/110 (出席数には議長委任状37 を含む)

以上により会議成立

4. 会議資料：寄書リスト

5. 議事要約

5-1. 第5回議事録を確認〔SMS-06-01〕

5-2. 課題表の確認〔SMS-06-02〕

会合資料 SMS-06-10 は、会合資料 SMS-06-13 と同一のため 3.6 項から削除し、

会合資料番号 SMS-06-10 は欠番とする。

会合資料 SMS-06-12 は、3.7 項から 3.6 項へ分類を変更、

会合資料 SMS-06-19、SMS-06-21、SMS-06-22 は、3.9 項から 3.7 項へ分類を変更した。

5-3. 新システムのスペクトル適合性の確認手順

1)〔SMS-06-12〕本 SWG でスペクトル適合性の確認を JJ100.01 (第2版)の手順で進めることを確認。

長野県共同電算から、本 SWG に提案されている全ての上り拡張方式反対の表明があった。

2) JJ-100.01 第2版の E 章に規定される手順を明確にするため、下記(a)-(d)の実施規則を今回合意した。

(a) 新たなシステムを提案しクロスチェックを希望する場合は、技術条件を明確にした寄書をスペクトル管理 SWG 会合に提出し、技術仕様に関する質疑応答を経た後、クロスチェック計算を開始する。なお、この手順は第6回会合で提案されたシステムから適用する。(SMS-06-13,18 含む)

(b) ボランティア会員を募り、次回 SWG 会合に向けて複数のクロスチェック計算を実行し、SWG 会合で結果を検証し承認する。次回会合開催が6週間を相当超える場合は、電子メールにより6週間を目途にクロスチェック結果を SWG 会員へ公表し、計算結果に相違がなければ、“適合性確認あり”とする。

(c) 6週間以内に、ボランティア会員が見つからない場合あるいはボランティア会員から計算結果の提出がない場合は、原提案会員の計算が正しいものとみなし、“適合性確認あり”とする。

(d) SWG 会合は定期的開催する。会合の間隔は6週間を目途とする。

5-4. 新システムのスペクトル適合性確認

1) 第6回会合寄書で既に複数会員にクロスチェックされた長延化システム[LD-TIF1,2]について、

計算結果に相違がないので、12月15日(6平日後)に“適合性確認あり”とする。

- ・追加の検証を希望する会員は、この期間内に計算をおこないコメントする。
- ・問題が指摘された場合は、最善の努力で問題の解決を図る。

2)SMS-06-11 でクロスチェックの完了した上り拡張システム[EU-TIF]については、JJ-100.01 第2版に則り検証されたので、適合性確認結果報告書に追加する。

3)「上り拡張システムの扱い」に関して、新たな運用制限を設けるか否について DSL 事業者会員間で協議中であることを、本議事録と適合性確認書に明記する。

4)次回 SWG 会合までに、利用者の利益を代表しているとみなせる DSL 事業者会員によるアドホック検討会で「上り拡張システムに関するスペクトル管理の原則」等の検討を行い、本 SWG にその結果を提案する。会合召集(コンビーナ)は、SBB とイー・アクセスが共同で実施する。

その結果、次回会合前に、「上り拡張システムの扱い」について結論が得られ、かつメールベースにて SWG の合意が得られれば、次回会合を待たずに適合性確認結果報告書の注記(「上り拡張システムの扱い」に関して、新たな運用制限を設けるか否について DSL 事業者会員間で協議中である)は削除するものとする。

5-5 . 今回の寄書に記載の JLDSL は以下の名称とすることとした。

- 1) (LD-TIF)Long Distance with TCM-ISDN Friendly PSD.
- 2) JLDSL(wide) LD-TIF1
- 3) JLDSL(narrow) LD-TIF2

前記 5-4 . 1)により、GSV がボランティアとしてクロスチェックを1週間以内に行うと表明した。

5-6 . スーパーC.X のスペクトル適合性〔SMS-06-18〕

SBB がクロスチェックのボランティアを行うと表明した。

6 . 次回会合

2004年1月29日(木)10:00~17:00、会場はTTC事務局4F DE会議室。

今回時間切れで審議できなかった寄書については、次回、希望、必要があれば、審議する。

以上